

## 音楽ビジネスと著作権

デジタル・ネットワーク技術が進展し社会に定着していく中で、音楽をめぐるビジネスは CD 等のパッケージから音楽配信へと形態を進化させています。他方で、ライブイベントはその希少性からより多くの人々を集めるようになっていましたが、2020 年全世界を襲ったコロナ禍はライブイベントの開催を困難にし、音楽ライブ配信が一躍注目を集めています。

2021 年度の著作権ビジネス講座 (アドバンス) では、音楽ビジネスの今現在に注目し、さまざまな音楽ビジネスと著作権の関わりについて具体的な事例を織り交ぜながら解説、検討します。

## 7/15 (THU)

12:30 受付開始

13:00

「Music &amp; Money」

▼  
谷口 元 氏

15:00

株式会社東京谷口総研 代表取締役社長

Break

15:20

「新時代の音楽ビジネスにおける権利処理と収益分配」

▼  
金子 剛大 氏

17:20

TMI 総合法律事務所 弁護士

## 7/16 (FRI)

9:30 受付開始

10:00

「音楽著作物をめぐる様々な裁判例」

▼  
杉浦 一輝 氏

12:00

大阪地方裁判所 第 21・26 民事部 裁判官

Lunch ※昼食(お弁当)をご用意いたします

13:00

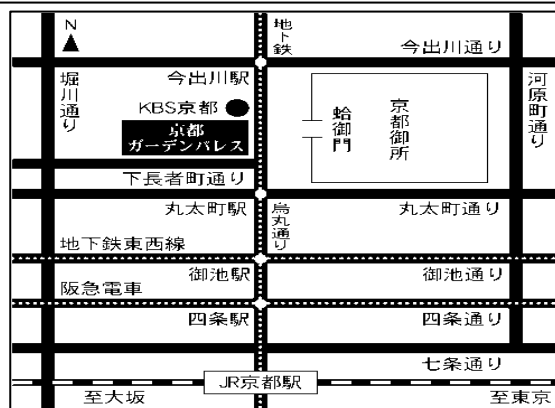
「音楽著作権の集中管理の実務」

▼  
市村 直也 氏

15:00

橋元綜合法律事務所 弁護士

- 開催日 7月15日(木)~16日(金)
- 会場 京都ガーデンパレス  
京都市上京区烏丸通下長者町上ル龍前町 605  
電話 075-411-0111
- 定員 36名
- 受講費 会員 38,000円 (1名・税込)  
一般 47,000円 (1名・税込)
- 申込期限 7月2日(金)



## 会場アクセス

地下鉄：丸太町駅 2 番出口・今出川駅 6 番出口から徒歩 8 分  
タクシー：JR 京都駅から約 15 分/阪急烏丸駅から約 10 分

※LIVE 配信は 2021 年 11 月 4 日(木)~5 日(金)の東京開催時に実施します。



## 音楽著作物をめぐる様々な裁判例



**杉浦 一輝**  
SUGIURA KAZUKI

大阪地方裁判所  
第 21・26 民事部 裁判官

### ●●●●●●●●●● 略 歴 ●●●●●●●●●●

- 2003 年 東京大学法学部卒業
- 2005 年 任官（大阪地方裁判所）
- 2008 年～2009 年  
トヨタ自動車株式会社（民間企業研修）
- 2009 年～2020 年  
名古屋地方裁判所、神戸地方裁判所尼崎支部、  
高知地方裁判所、大分地方裁判所日田支部
- 2020 年 大阪地方裁判所第 21・26 民事部

音楽の著作物に関連する訴訟について、最近の裁判例を中心に争点や裁判所の判断等を解説します。

## 音楽著作権の集中管理の実務



**市村 直也**  
ICHIMURA NAOYA

橋元総合法律事務所  
弁護士

### 《 《 《 講 義 内 容 ( 予 定 ) 》 》 》

1. 著作権の集中管理と著作権等管理事業法
2. 各著作権等管理事業者の性質及びその特色
3. 音楽著作権管理実務の実際
4. 著作権の集中管理をめぐる裁判

### ●●●●●●●●●● 略 歴 ●●●●●●●●●●

- 1981 年 早稲田大学法学部卒業  
日本音楽著作権協会（JASRAC）入社
- 1998 年 同社退社  
司法研修所入所
- 2000 年 弁護士登録
- 2010 年 金沢工業大学大学院教授

### ●●●●●●●●●● 主 な 著 書 ・ 論 文 ●●●●●●●●●●

- ・『JASRAC 概論 音楽著作権の法と管理』（共著/日本評論社/2009）ほか
- ・「3DCG と著作権」（『NBL964 号』/商事法務/2011）
- ・「デザインと著作権」（『NBL1020 号』/商事法務/2013）
- ・『実演家概論 権利の発展と未来への道』（共著/勁草書房/2013）
- ・『コンテンツ・ビジネスと著作権法の実務』（共著/三共法規出版/2015）
- ・「出版における保護期間経過後の著作物等の利用」（『出版をめぐる法的課題－その理論と実務』/日本評論社/2015）
- ・『判例でみる音楽著作権訴訟の論点80講』（共著/日本評論社/2019）

音楽ビジネスを成立させるためには、多数の著作権者から管理委託を受けて、音楽著作物の利用許諾を行い、利用者から徴収した使用料を著作権者に分配する役目を担う集中管理団体の存在が不可欠です。このような著作権の集中管理事業を規制する著作権等管理事業法は今年で施行から 20 年になります。この間、音楽ビジネスをとりまく環境は大きく変化し、これに対応して著作権の集中管理の在り方も大きく変化しました。本講座では、今日の音楽著作権の集中管理の実務を紹介し、今後の課題等について検討します。

### ●●●●●●●●●● 学 会 等 ●●●●●●●●●●

- ・著作権法学会
- ・日本工業所有権法学会

### <お知らせ>

当日は会場にて CRIC 発行の著作権関連書籍を割引販売いたしますので、ご興味のある方は是非この機会にお買い求めください！

「音楽ビジネスの著作権（第2版）」  
（編著：福井健策／共著：前田哲男 谷口元）  
定価 2,750 円（本体 2,500 円＋税） 好評発売中！



## お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



## 注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は固くお断りします。
  - 新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の対策を講じたうえで開催いたしますので、受講の際は必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
  - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
  - お申込み後、開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
  - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
  - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
  - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
- \* CRICは、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として8単位が認められる予定です。

\* お知らせいただいた個人情報は、本講座の運営、及び当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



## お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F TEL 03-5309-2421

## 著作権パンフレットのご案内

当センターでは、広く一般の方に著作権制度についてご理解いただくために、著作権パンフレットを作成しています。いずれも、わかりやすい説明と豊富な具体例で、著作権制度について学んでいただくことができますので、ご興味のある方は是非ご覧ください！

※各パンフレットはPDF版のダウンロードが可能です。

※研修等の資料としてもご利用いただけます。

## パンフレットはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/publication/pamphlet/index.html>

